楽しいことをみなさんと
＼(＾＾)／

高砂市国際交流協会

2024年12月20日　多文化共生地域会議

高砂市について

- 人口：85,090人
- 外国籍人口：1,500人
- 播磨臨海工業地帯の中核都市として発展した工業都市
- 神戸から電車で40分ほど
- コンパクト、平坦な地形で自転車での移動がしやすい
- 謡曲「高砂」の発祥の地

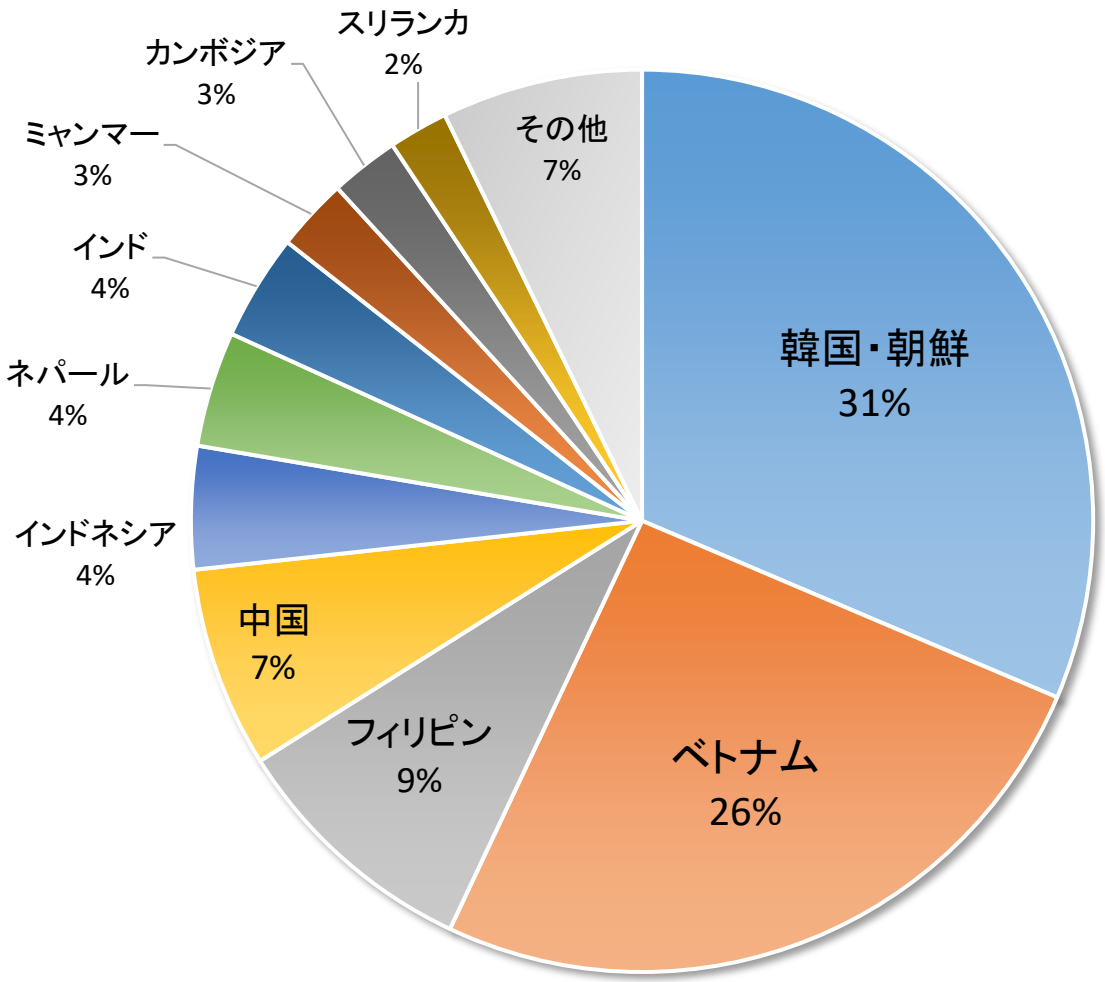
(2024年10月末現在)

高砂市の特徴

▶浜手に大企業が多い（三菱、カネカ、神戸製鋼など）
↑そこで働く、正社員とその家族
↑派遣会社経由で働く人とその家族
関連の中小企業で働く人とその家族
関連企業で働く技能実習生

＜その他…＞
▶介護で働く人、飲食料加工工場で働く人（技能実習生、特定技能）
▶日本人の配偶者等

国籍別人口



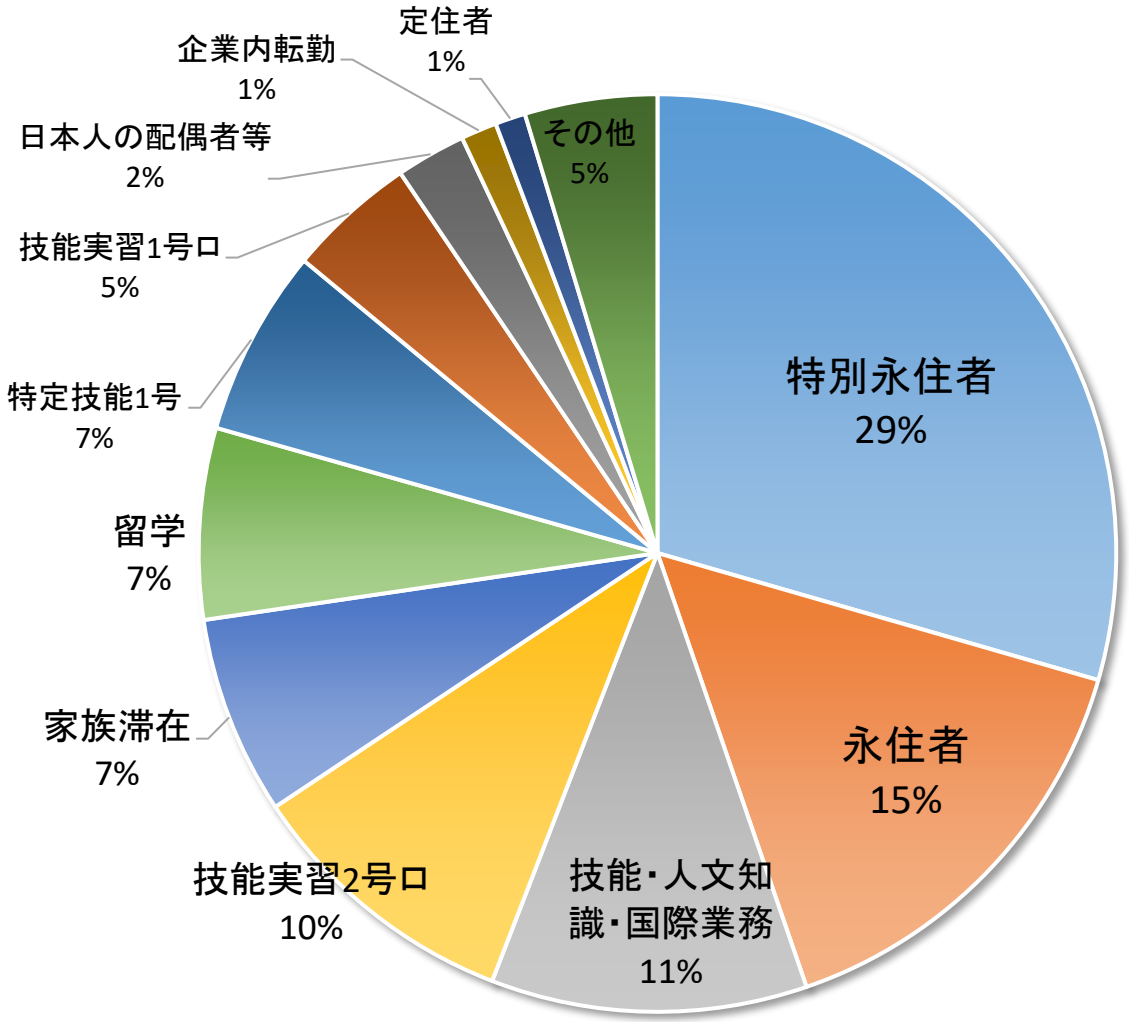
34カ国1,500人

その他：ブラジル、ペルー、パキスタン、米国、タイ、英国、台湾、モンゴル、ボリビア、オーストラリア、カナダ、ラオス、イラン、イタリア、フランス、
ジャマイカ、メキシコ、トルコ、ウクライナ、
コロンビア、レバノン、ナイジェリア、無国籍

（人口順）

（出典：高砂市「外国人国籍別人口統計表」2024年10月）

在留資格別



25 種類 1,500 人

その他：技能実習3号ロ、特定活動、介護、技能実習1号イ、高度専門職1号ロ、教育、永住者の配偶者等、経営・管理、技能実習2号イ、技能、宗教、人文知識・国際業務、技能実習3号イ、高度専門職2号

（多い順）

（出典：高砂市「外国人在留資格別人口統計表」2024年10月末）

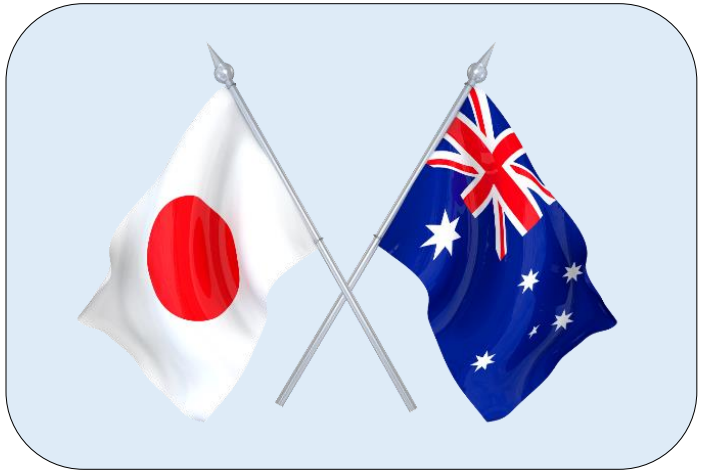
高砂市国際交流協会について

主な仕事

在住外国人の
生活相談

交流イベント

日本語教室など



海外姉妹都市

高砂市国際交流協会の日本語教室について

初級レベル対象クラス

- 火曜日　昼クラス　13:30～15:00　マンツーマン
- 水曜日　夜クラス　19:00～20:30　グループレッスン

＜教材＞『みんなの日本語』1と2や各種レベルにあった教材

中級レベル対象クラス

- 月曜日　夜クラス　19:00～20:30　グループレッスン

にほんごサロン（ボランティアサポーターの活躍の場）

- 日曜日　10:30～12:00

テーマに合わせて、やさしい日本語を使っておしゃべりする機会

令和３年・令和４年

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

東播磨モデル事業ついて

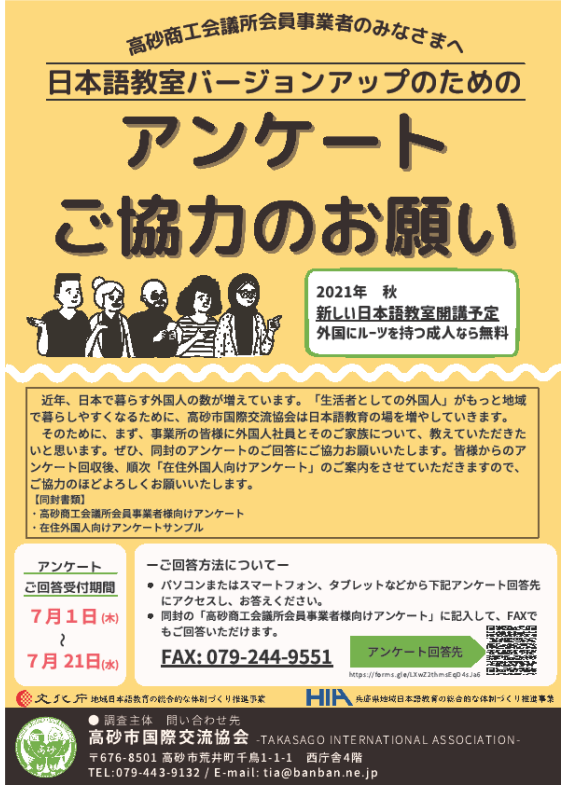
モデル事業とは

- 東播磨地域は、外国人人口が近年増加傾向にあり、市国際交流協会や民間団体によって日本語学習支援が行われているが、行政が責務として担う教室も整備し、既存教室に参加できていない潜在的な学習希望者も含めて必要な日本語教育が提供できるように体制整備に取り組む。

- 地域コーディネーターの設置
- 地域調整会議の開催
- 総合調整会議への参加
- 地域に応じた日本語教師による日本語講座の開催
- 住民参加型イベント・研修会
- 地域のネットワーク形成

令和３年度

- 在住外国人の日本語教育についてのニーズ調査
- すぐに役立つ日本語講座　３クラス
- 住民参加型イベント



高砂商工会議所会員事業者のみなさまへ

日本語教室バージョンアップのための

アンケート

ご協力のお願い

2021年　秋
新しい日本語教室開講予定
外国にルーツを持つ成人なら無料

近年、日本で暮らす外国人の数が増えています。「生活者としての外国人」がもっと地域で暮らしやすくなるために、高砂市国際交流協会は日本語教育の場を増やしていきます。
そのために、まず、事業所の皆様に外国人社員とそのご家族について、教えていただきたいと思います。ぜひ、同封のアンケートのご回答にご協力お願いいたします。皆様からのアンケート回収後、順次「在住外国人向けアンケート」のご案内をさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【同封書類】
・高砂商工会議所会員事業者様向けアンケート
・在住外国人向けアンケートサンプル

アンケート
ご回答受付期間
7月1日(木)
～
7月21日(水)

ーご回答方法についてー
- パソコンまたはスマートフォン、タブレットなどから下記アンケート回答先にアクセスし、お答えください。
- 同封の「高砂商工会議所会員事業者様向けアンケート」に記入して、FAXでもご回答いただけます。

FAX: 079-244-9551

アンケート回答先

https://forms.gle/LXwZ2thmdEq04sJa6

文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業　HIA 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

● 調査主体　問い合わせ先
高砂市国際交流協会 -TAKASAGO INTERNATIONAL ASSOCIATION-
〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1-1-1　西庁舎4階
TEL:079-443-9132 / E-mail: tia@banban.ne.jp

令和4年度

- ボランティア講師対象研修
- 日本語教師による日本語講座
- にほんごサロン開講
- やさしい日本語　講演会
- 住民参加型イベント

「もっと地域の人、日本人と話せるようになりたい」

N3・N2をもってても、なかなか発話がうまくできない人が多い

日本語指導の経験をもつボランティアと話しながら、自分に必要な日本語の力を身につけよう！

既存教室は「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」を修了したら、卒業する流れになっていた
修了後も勉強できる、日本語を使う場、だれでも来れる場にしたい

令和4年度　国際交流講演会

「やさしい日本語」ってな～に？

講師　神戸YWCA学院 日本語教師養成コース コーディネーター
兵庫県国際交流協会登録日本語教師
福井 武司先生

文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業　HIA 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

WELCOME
5

「やさしい日本語」
ってな～に?

令和3年・令和4年
住民参加型イベント

令和3年から

BEFORE

AFTER

エントランス改修大作戦

Entrance Renovation Project

キックオフミーティング

Kick off meeting

2022年1月30日 PM3:45-5:00

HIA 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業　文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

Kickoff meeting
Step1: paint white
(Renovation)

令和4年につづく…

エントランス改修大作戦

Entrance Renovation Project

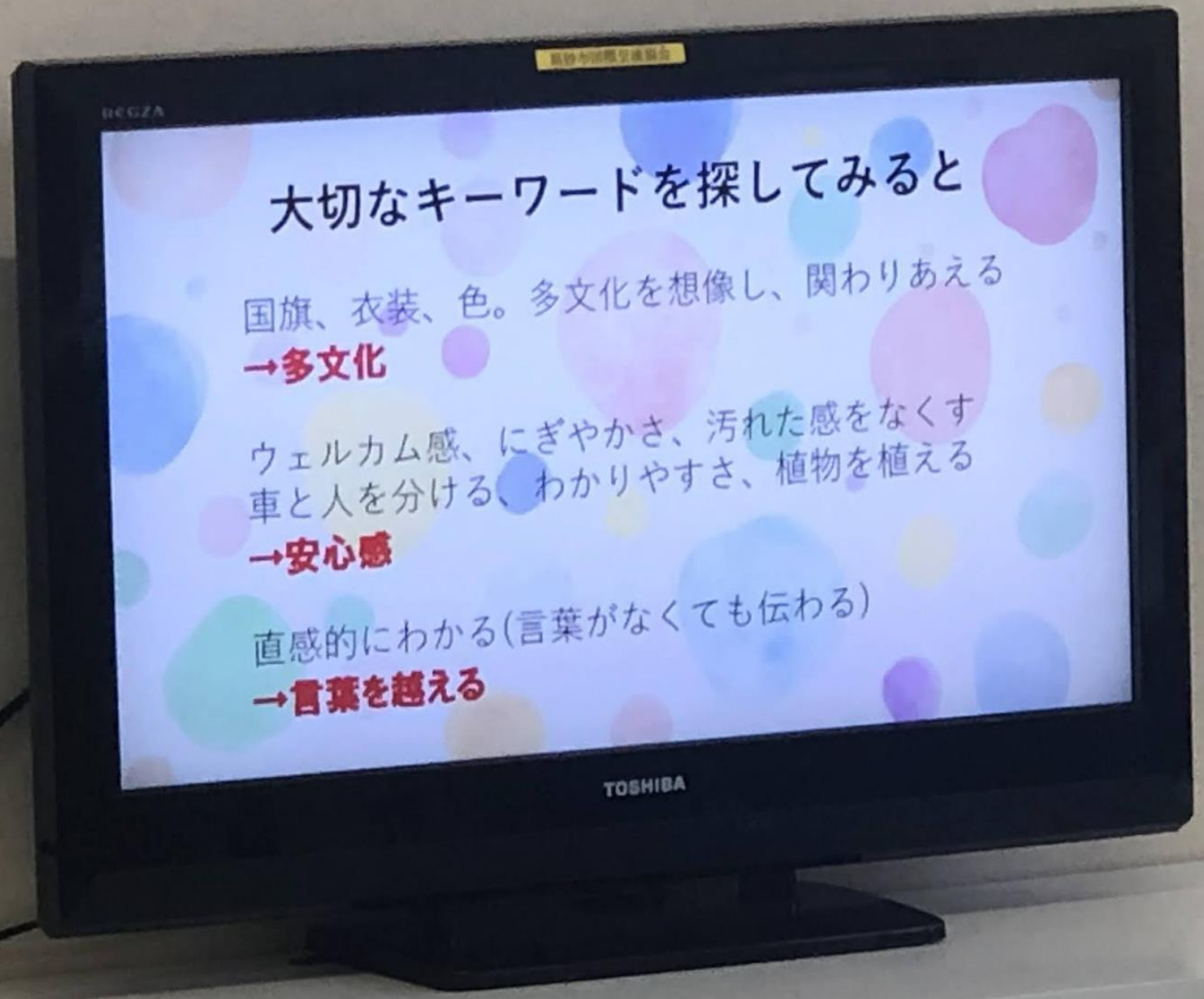
-デザインミーティング-

Design meeting

2022年3月27日(SUN) PM1:30-3:30

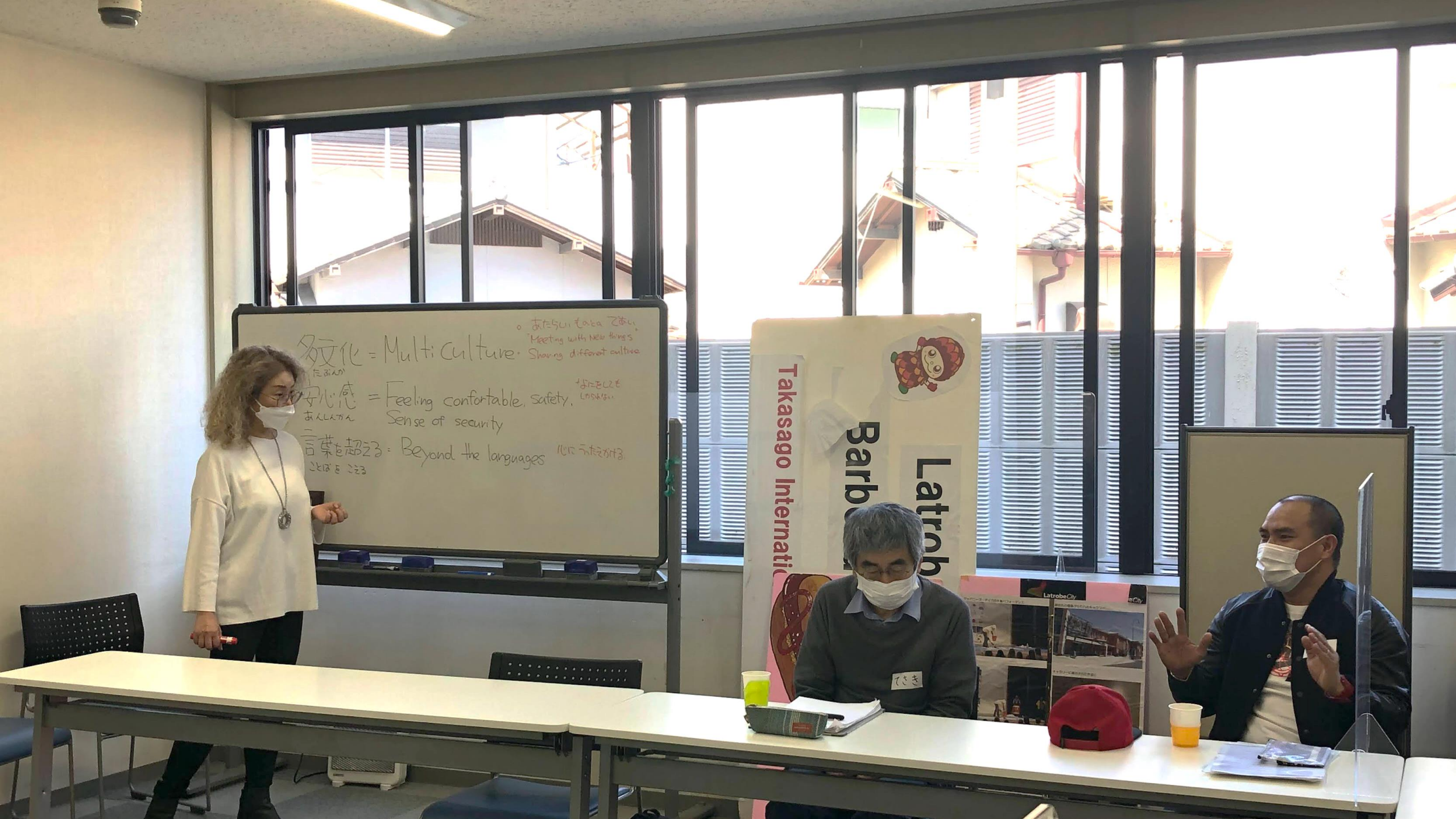
HIA 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業


大切なキーワードを探してみると
国旗、衣装、色。多文化を想像し、関わりあえる
→多文化
ウェルカム感、にぎやかさ、汚れた感をなくす
車と人を分ける、わかりやすさ、植物を植える
→安心感
直感的にわかる(言葉がなくても伝わる)
→言葉を越える
TOSHIBA

大切なキーワード
多文化
安心感
言葉を越える

Multilingual
or
Circle
TOSHIBA


多文化 = Multi Culture
たぶんか
安心感 = Feeling confortable, safety,
あんしんかん
Sense of security
言葉を超える = Beyond the languages
ことばをこえる
Meeting with New things
Sharing different culture
Takasago Internati
Latrobe
Barb
てさき

エントランス改修大作戦
Entrance Renovation Project

GW
ゴールデンウィーク
特別企画

2022. 4/29.30.5/1 & 5/3.4.5 (5/5は予備日)

じかん: 9:00〜夕方まで

入退場自由

⚠汚れてもいい服・飲み物 & 食べ物OK(みんなシェアOK)

＼多文化共生の拠点をみんなで作ろう／

4/29 » 5/1
ペンキぬり

5/3 » 5/5
デザインパネル作成

高砂市国際交流協会が入っている建物のエントランスをきれいにします。
やさしい日本語をつかって、外国人と日本人が一緒におしゃべりしながら
作業します。小さい子どもも大歓迎！あなたも一緒に参加しませんか？

HIA 兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

お問い合わせ 高砂市国際交流協会 TEL:079-443-9132 (平日8:30~17:00) E-mail: tia@banban.ne.jp

たかさごしこくさいこうりゅうきょうかい
高砂市国際交流協会
Takasago International Association
Olá
Hello
Bonjour
Salom
こんにちは
नमस्ते
你好
Xin chào
안녕하세요
Hola
سلام وعليكم

エントランス改修大作戦からみえたこと

- 対等な立場で同じ作業を行う
- 人と人の間に壁がなかった
- 目に見えて成果がわかる
- 達成感
- 共同作業
- 共通語は「やさしい日本語」
- 出てきた課題を一緒に解決する

GWは帰国しなかった（コロナ）
市役所の引っ越しからできたできごと

その他：国際交流協会のイベント（地域連携）

ワールドキッチン

たかさご万灯祭への参加

ラトローブデイ～国際交流BBQ～

にほんごサロン

- R3の日本語教師による日本語講座からアイディア
- 日本語教師がファシリテーターをつとめ、サポーターと学習者が会話する場

＜地域住民が日本語ボランティアサポーターとして参加＞

- R4「にほんごサロン」開講　月2回　土曜日開講→参加者少数
- R5 「教える」ではなく「会話を楽しむ」ための養成講座を開講

→4月から9月は月2回日曜日に開催

→10月より毎週日曜日に開講→参加者はだんだん少なくなっている

地域における多文化共生の現状

- 外国人については相談、案件は国際交流協会が担当している。
- 学校、こども園、自治会にしわ寄せ

いい点

- 近年、外国人住民が秋祭りに参加できるようになってきた
- 「にほんごサロン」のボランティアサポーターは熱心
  →さらに活躍の場をひろげたい

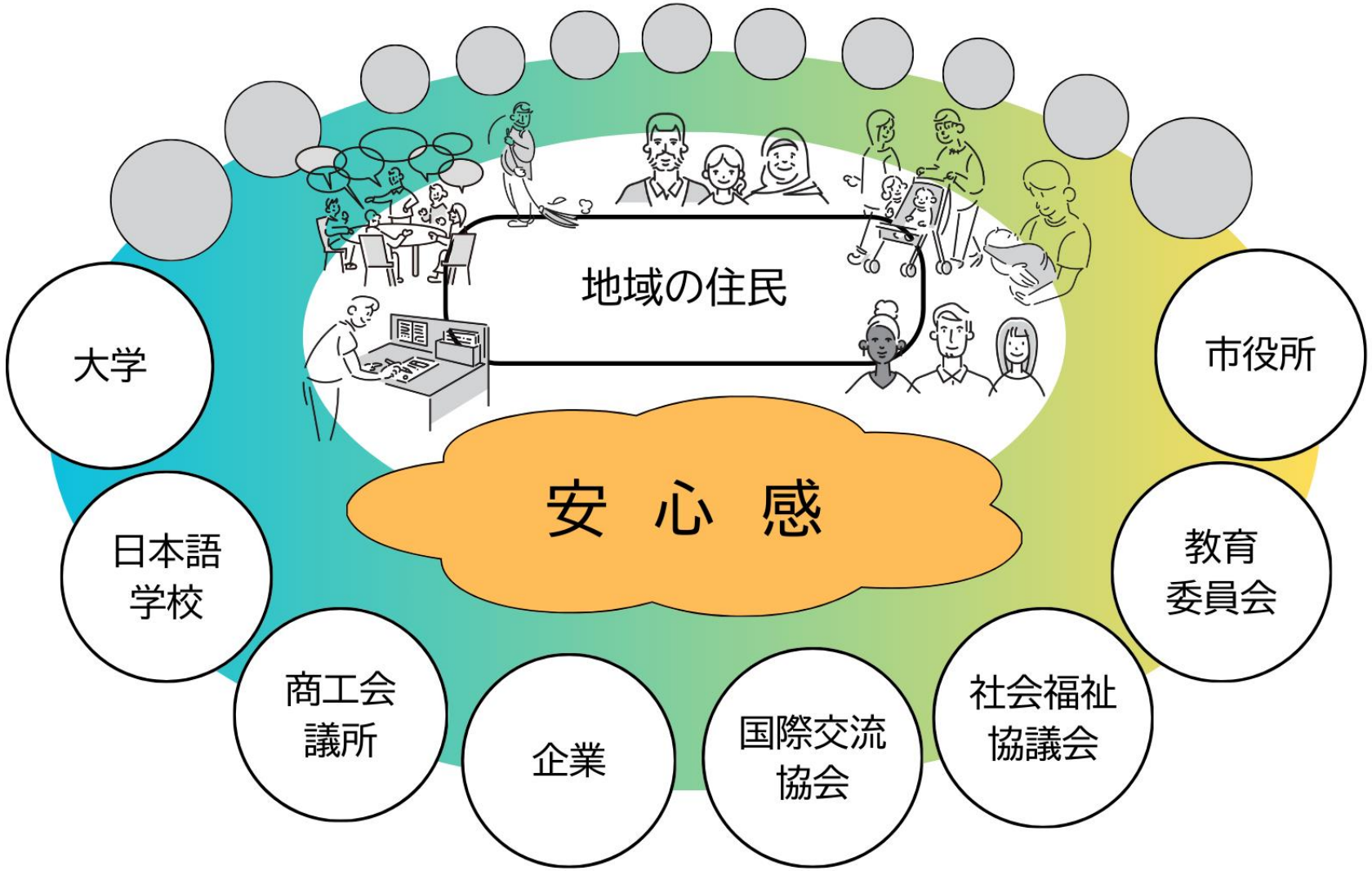
地域における多文化共生の課題

行政／地域住民の外国人との共生についての意識が低い

これからの取組

- 高砂市は「高砂市多文化共生推進基本方針」を策定していく
- そのための外国人世帯にアンケート調査を行う
- 国際交流協会はこれからさらに行政と連携していく
- 地域の企業とも連携が必要

外国人住民の満足度を高めて、定住につなげる。



入国した人は地域に住む ＝ 移動は自由

入国できるかどうかは国（出入国管理局）が決める → 外国籍の人口はコントロール可